



# 貧血検査

## 何をする検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

## 何を見ているの？

採血をした血液中に、赤血球が何個含まれているか、ヘモグロビンがどれくらいの濃度かを見ています。

## 何がわかるの？

赤血球の量とヘモグロビン濃度により、貧血であるか、多血症といわれる血が濃い状態かどうかわかります。

## どんな人におすすめ？

疲れやすい方や、立ちくらみや息切れがする方におすすめです。貧血にもさまざまな種類があるため、まずは検査で赤血球とヘモグロビンの値を知りましょう。



## ● 赤血球：RBC ( $10^6/\mu\text{l}$ )

男性【4.3~5.6】      女性【3.8~5.0】

## ● ヘモグロビン：Hb (g/dl)

男性【13.5~17.0】      女性【11.5~15.0】

## ● ヘマトクリット：Hct (%)

男性【40~51】      女性【35~45】

めまい、立ちくらみ、動悸や息切れのほか、便が黒い、便に血が混じっている、疲れやすい、顔色が悪い、氷をよく食べるなどの症状はありませんか？これらは貧血でよく見られる症状です。また貧血は胃や大腸などの消化管からの出血で起こることもあり、胃や大腸の病気の発見にも繋がる可能性があります。

また、貧血と逆に赤血球が多くなる多血症は、血液がドロドロになり、血液の流れが悪くなってしまう病気で、心筋梗塞や脳梗塞に繋がる可能性もあるため注意が必要です。

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。  
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診  
をしてください。